



平成28年(ワ)第380号放送法遵守義務確認等請求事件(第1事件)
 平成28年(ワ)第696号放送法順守義務確認等請求事件(第2事件)
 平成29年(ワ)第137号放送法順守義務確認等請求事件(第3事件)
 平成29年(ワ)第466号放送法順守義務確認等請求事件(第4事件)
 第1事件原告 宮内正蔵
 第2事件原告 溝川悠介外44名
 第3事件原告 北野重一外57名
 第4事件原告 高桑次郎外21名
 被 告 日本放送協会



証 拠 説 明 書 (9)

平成30年7月2日

奈良 地方裁判所 民事部 1B係 御中

原告 訴訟代理人
 弁護士 佐藤 真理



号証	標目	原本 写し	作成 年月 日	作成者	立証趣旨
甲81	陳述書	原本	2018/ 6/ 22	宮内正蔵 (第1事件 原告)	2012年11月国会解散後の、NHKのニュース報道が、「二大政党」、「第三極」偏重で政治的公平に著しく欠ける報道で精神的苦痛を受けたこと等。元生駒市市議会議員。
甲82	陳述書	原本	2018/ 6/ 26	溝川悠介 (第2事件 原告1)	NHKの報道番組は、民放の「報道ステーション」や「NEWS23」に比べて見劣りし、政府よりの報道が多く、不公正で不快に感じるものが少なくないこと等。元大学教授。
甲83	陳述書	原本	2018/ 6/ 27	畠山義治 (第2事件 原告6)	再審冤罪事件に関する報道など、民間法雄に比べ、NHKは継続的な取材、調査報道が少ないなど、不満を禁じ得ないこと等。元NTT職員。
甲84	陳述書	原本	2018/ 4/ 26	高原康生 (第2事件 原告16)	NHKが原子力についての正しい報道をせず、政権にすりよる姿勢が強く、耐え難い苦痛を感じていること。元税務署技官。

甲85	陳述書	原本	2018/ 6/ 27	池田順作 (第2事件 原告27)	NHKはニュース番組で政府批判をほとんどせず、安倍首相の発言しか聞けない報道がしばしばで、大いなる苦痛を感じていること等。
甲86	陳述書	原本	2018/ 6/ 27	道盛 薫 (第2事件 原告40)	前川前文科省事務次官が、加計学園の獣医学部新設は「総理の意向」と発言したことに関し、それを否定する菅官房長官の発言を検証もせず一方的に報道するようなNHKの報道姿勢に怒りを禁じ得ないこと等。
甲87	陳述書	原本	2018/ 5/ 29	杉村 淑子 (第2事件 原告43)	安保法制や残業代ゼロ法案などを巡るNHKの報道はあまりに政権寄りで、NHKが放送受信契約に反して放送法4条違反の放送を続けていることに憤りを禁じ得ないこと等。